

学習展開例（第1学年 英語）

担当（ 栗田 ）

学期	単元名	標準 時数	学習展開例		想定 時数
			学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
1	Hi, English!	3	<ul style="list-style-type: none"> ・一日のあいさつ，教室で使う英語を聞く。好きな食べ物・飲み物・できることをたずねる。 ・数字，曜日，月日等は日々の授業で扱う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・p.6, 7に載っているものを英語で言う。 	
1	Unit 0 アルファベット	3	<ul style="list-style-type: none"> ・CDを聞くなどして，誌面にあるものを英語で発音する。 ・日々の帯学習でA～Zのアルファベット読み・音読みを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習としてアルファベットを書く。 	
1	学び方コーナー 1 単語の書き方	1		<ul style="list-style-type: none"> ・プリントを活用するなどし，単語の書き方（大文字の使い方等）を確認する。 	
1	Unit 1 be動詞	6	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教材We Can!等に用いられているbe動詞を共有する。（第1時） ・一斉音読，be動詞を使ったペアトークを行う。 ・be動詞を用いて自己紹介文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を音読する。 ・be動詞を用いて自己紹介文を書く。 	
1	学び方コーナー 2 文の書き方	1	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業で文を書く時のルール等に気付く。（単語と単語の間にスペースを設ける等） 		
1	Unit 2 This/That is, He/She is	6	<ul style="list-style-type: none"> ・This/That, He/Sheの特徴や違いを共有する。（第1時） ・一斉音読，He/Sheを用いて他己紹介を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を音読する。 ・He/Sheを用いて他己紹介文を書く。 	
1	まとめと練習 1 be動詞	1		<ul style="list-style-type: none"> ・be動詞の肯定文，否定文，疑問文の特徴をプリント等を用いて確認する。 	
1	Unit 3 一般動詞	6	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教材We Can!等に用いられている一般動詞を共有する。（第1時） ・一斉音読，一般動詞を用いたペアトークを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を音読する。 ・一般動詞を用いて自己紹介文を書く。 	
1	まとめと練習 2 一般動詞	1	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の内容を全体で共有する。Listening Activityを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般動詞の肯定文，否定文，疑問文の特徴をプリント等を用いて確認する。 	
1	Listening Activity 1 be動詞，一般動詞	1			
1	Unit 4 複数形，命令文	6	<ul style="list-style-type: none"> ・Hi, friends!等に用いられている複数形を共有する。（第1時） ・数を尋ねる表現，命令文を学習する。 ・一斉音読，表現活動等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書，Hi, friends!等から複数形を見つける。 ・教科書を音読する。 	
1	Presentation 1 自己紹介	2			
2	Unit 5 What, 形容詞	6	<ul style="list-style-type: none"> ・We Can!等に用いられているwhatの使い方を共有する。（第1時） ・形容詞の特長を共有する。 ・一斉音読，表現活動等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヒントクイズを考える。 ・教科書を音読する。 	
2	Daily Scene 1 体調をたずねる	2	<ul style="list-style-type: none"> ・体調をたずねる表現を学習し，ペアで練習する。 ・日々のクラスルームイングリッシュでも使用する。 		
2	Unit 6 三人称単数現在形	6			
2	Daily Scene 2 電話の会話	2		<ul style="list-style-type: none"> ・電話で出る表現，自分を名乗る表現を学習する。 	
2	まとめと練習 3 三人称単数現在形	1	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の内容を全体で共有する。Listening Activityを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三人称とは何か考える。 ・三人称単数現在形を用いた肯定文，否定文，疑問文の特徴をプリント等を用いて確認する。 	
2	Listening Activity 2 動詞	1			
2	Unit 7 Who, What time, Which	6	<ul style="list-style-type: none"> ・We Can!等に用いられているwho, what timeの使い方を共有する。（第1時） ・疑問詞を使ってペアトークを行う。 ・一斉音読，表現活動等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を音読する。 ・時刻の言い方を確認する。 	

2	Daily Scene 3 グリーティングカード	2	・世界の様々なグリーティングカードを交流する。(第1時) ・グリーティングカードの大まかな書き方を理解する。	・世界にはどのようなグリーティングカードがあるか調べる。	
2	学び方コーナー 3 辞書の使い方 1	1	・辞書の使い方, 辞書に記載されている表示について理解する。	・辞書を使いながら, 自分のお気に入りのグリーティングカードを書く。	
2	学び方コーナー 4 辞書の使い方 2	1			
2	Unit 8 Where, Whose, 代名詞	6			
2	Daily Scene 4 ウェブサイト	2	・他の授業で帯活動のリーディングとしてStep 1を行う。	・自分の学校を紹介するウェブサイトを企画する。	
2	まとめと練習 4 代名詞	1	・日々の授業でheとhis, sheとher等の違いに気付く。		
2	学び方コーナー 5 音の変化	1	・日頃から音と音の連結を意識した音読を心がける。		
2	Unit 9 現在進行形, 命令文	6	・現在形と現在進行形の違いを共有する。(第1時) ・ペアトークを行いながら, 進行形の活用方法について理解する。 ・一斉音読, 表現活動等を行う。	・教科書を音読する。 ・教科書や雑誌等に写っている人が何をしている状態か英語で表現する。	
2	Daily Scene 5 道案内	2	・Tool Box等を使いながら道案内の表現をペアで練習する。	・Tool Boxの表現を学習することで, 様々な表現方法があることを理解する。	
2	まとめと練習 5 進行形	1	・家庭学習の内容を全体で共有する。Listening Activityを行う。	・現在形と現在進行形の違いをプリント等を用いて確認する。	
2	Listening Activity 3 現在進行形	1			
2	Presentation 2 一日の生活	2			
3	Unit 10 can, When	6	・We Can!等に用いられているcan, whenの使い方を共有する。(第1時) ・ペアトークを行いながら, whenの活用方法について理解する。 ・一斉音読, 表現活動等を行う。	・自分ができることについて紹介文を書く。 ・教科書を音読する。	
3	Daily Scene 6 can, 現在進行形	2	・日々の授業でcan等を用いた表現を使う。		
3	まとめと練習 6 疑問詞	1		・プリントで実施する。	
3	学び方コーナー 6 発音記号	1			
3	Unit 11 過去形	6			
3	Daily Scene 7 過去形	2			
3	まとめと練習 7 過去形	1	・家庭学習の内容を全体で共有する。Listening Activityを行う。	・プリント等を用いて1年生で扱った疑問詞を整理するとともに, その答え方の例を理解する。	
3	Listening Activity 4 過去形	1			
3	Presentation 3 既習事項の復習	2			
3	Let's Read 既習事項の復習	3	・ピクチャーカード等を利用し, 物語の概要を共有する。(第1時) ・一斉音読等を行う。	・教科書を音読する。	
3	その他(定期テスト, 休み明けテスト, パフォーマンステスト等)	28	・定期テスト, 休み明けテスト ・パフォーマンステスト		
		140			

・「想定時数」は, 学校ですること(授業)の時数とする。
・学習展開例の「学校ですること」「家ですること」がどちらも空欄になっている単元等は, 東京書籍が作成している指導計画資料を参考にすることも可能である。